

# Phonak Target

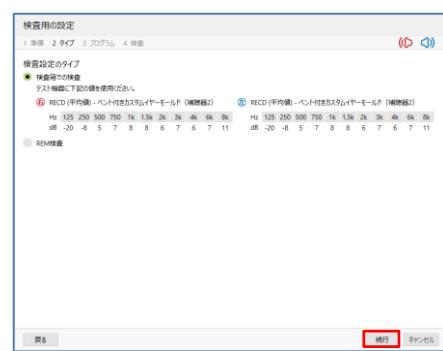
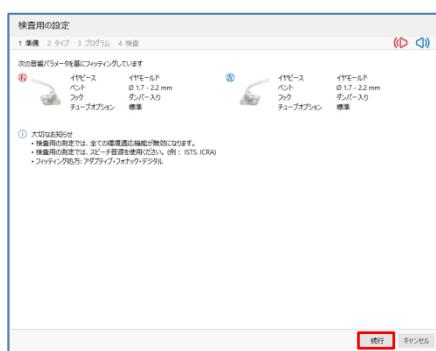
## 検査用の設定について



Phonak Target には補聴器の装用状態での周波数特性測定を行うための「検査用の設定」をご用意しています。この機能は、「フィッティング」タブ内の「微調整」画面にある、利得と MPO 画面からアクセスできます。

### 操作方法 （画像は Target 4.3）

※検査用設定では、補聴器を HI-PRO および NOAHlink から外すことができません。



1. 微調整の「利得と MPO」画面にある「検査用の設定」をクリックします。

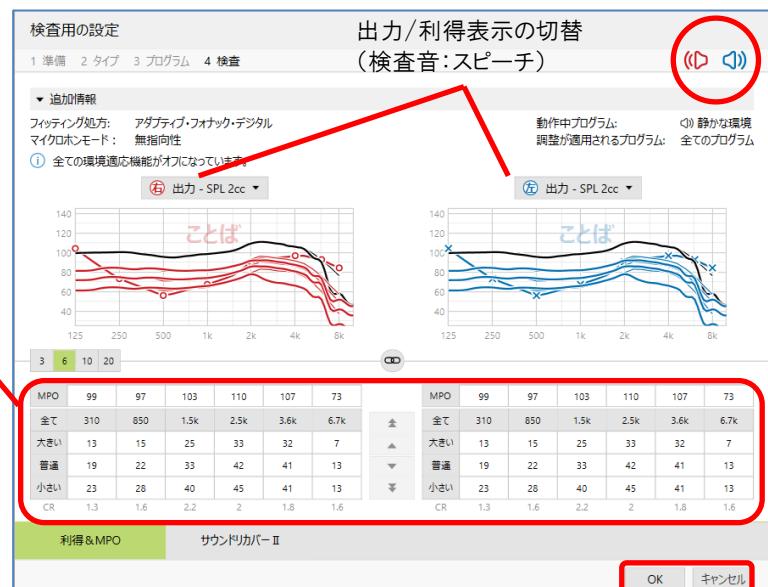


4. 「検査中に使うプログラム」では、測定に使用する補聴器のプログラムをスタートアップ、もしくは他のプログラムから選択します。  
「調整した内容の反映先」では、検査中に行った補聴器の調整内容を検査中のプログラムのみに反映するか、他の全てのプログラムにも反映するかを選択します。  
「続行」をクリックして次に進みます。

2. ウィザード形式で進みます。補聴器の音響パラメーターを確認します。検査用の設定でも 同じ値を採用します。「続行」をクリックして次に進みます。

5. この画面で補聴器の検査をします。

補聴器のマイクロホンオン/オフ  
(ミュート)



「OK」をクリックすると終了します。

**PHONAK**  
life is on